

◆「医療技術職員職場体験」に参加して

《高校生 他》

●最初に歯科衛生士とかを回って歯の研磨や仮封、歯科技工士がどういうことをしているのかという説明を聞きました。そして、口の中だけでもこんなにも技術を使ってきれいに治しているということに驚きました。その他の診療放射線技師などの説明で、どういう感じに中身が見られるか、言語聴覚士はどのようにして患者に接しているのか、視能訓練士とは何か、という様々な説明を聞いて、ちょっと難しいところもありましたが、理解できました。

今回の職場体験を自分の将来を決めていくうえでの参考にしていきます。

(阿南工業高等専門学校 2年 岩田 宏樹)

●全体的な感想では、すごく楽しかったです。

途中、腰痛がひどくなって話が聞けませんでした(笑)

医療って怖いイメージがあったのですが、

今日の職場体験で怖いイメージが少しなくなりました。

今日の体験はすごくよかったです。

将来の夢の選択(?)が増えてよかったです。

将来、医療技術関係の仕事に就きたいです。

(徳島県立池田高等学校 2年 清水 玲奈)

●元々、ものは試しと思い応募していたので、通った時は正直面倒であった。

医学に興味はそれほどなく、工学部に行きたかったからだ。しかし、今日の体験を終えてみると「楽しかったし、有意義な時間であったなあ」としみじみ思っている。今まで、ここまで大きな病院は行ったことがなく、ましてやその裏側を見るなどということは初めてであったので(多少の疲労感はあるものの)終始ワクワクしていたように思う。

我が家は祖母と母の妹さんが医学に関する仕事に就いていた。また、祖母は今糖尿病の気があるらしい。そういったこともあり、今日の体験で医学への関心が沸いた。

とりあえず、将来の候補に加えておこうと思う。

といっても、工学志望なので、こちらに来るかは分からないが、来るとしたら、臨床工学技士のような、技術を用いる職種に就きたいものだ。新しい医療器具を開発したり、既存の器具の改良をしてみたい。治療の高速化・安全化が更に進歩したり、治療不可能であった病気を治療できるようにしたり、そのような医療器具が作れたらいいなと思う。そのためには、まず学力向上である。高校に入ってから成績の低迷をなくしてやりたい。特に、ほぼ壊滅的である物理学をどうにか上位に押し上げようと思う。

工学部を目指すにしろ、工学技士になるにしろ、まずはそれだ。

3年生に上がるころには、楽ができるほど（ということは絶対にないが、そんな気持ちで）今をがんばっておこう。そういった思いをこの体験が呼びおこしてくれたように思う。

徳島大学病院の皆様、今日はこんなに素晴らしい体験学習をしていただき、ありがとうございました。今日の体験を忘れず勉学にはげもうと思います。

（徳島県立池田高等学校 2年 瀧浦 航）

●私はこの医療職場体験を通じてより医療に関心を深めることができました。

私は現在高校3年生なので進路についていろいろと迷いがありました。オープンキャンパスにも行って説明を聞いたり、パンフレットを見たりして想像したりしていました。けれどこの機会のおかげで9つの職業を詳しく知ることができました。

参加する前までは、この職業はどんなことを専門的にするのかさえも頭に浮かんでいませんでした。臨床検査技師と診療放射線技師は興味があったので少しは知っていました。

私が今回でこの道に進みたいと思ったのは、診療放射線技師です。

テレビで、がんの発見やがんの治療をしているのを見て関心を持っていたのですが、実際どのような職場風景なのかを見て、感じる事ができて良かったです。体をとった写真などを見て、こんなことまでできるのかと驚きました。

最後に本当にこの体験に参加することができて良かったです。

（徳島県立城南高等学校 3年 藤沢 友貴）

●実際に、現場で働く人々の姿を見たり、体験したりできてよかった。

リハビリテーション部門では実際使用している器具を見たり、色覚異常の診断をはじめて行い、楽しかった。

歯科衛生士の方々が行う、歯面研磨や仮封と呼ばれるものは、思っていたより難しく、多くの経験と練習が必要であることがわかった。

私は臨床検査に興味があり、この体験に参加していたのですが、想像していたよりも、機械にあふれた現場には、少し驚きました。しかし、その中でも生体検査のエコーや採血などで、患者とも関わりつつ、検査を行っているのを見て、かっこいいと思いました。

医療現場は人の生命と常に関わりながら行う職であることを実感すると共に、より一層このような医療に携わりたいと思いました。

(徳島県立城南高等学校 3年 宮本 幸奈)

●いろいろな部門を見学させて頂いて、とても勉強になりました。

私は、臨床検査技師になりたいんですけど、実際どんなかんじなのかよく知らなかったなので、今日は詳しい説明を聞けてとてもためになりました。

他の部門にもとても興味がでました。

あと、兄が歯科技工士なんですけど、あまりどんなことをしているのか知らなかったなので、知ることができてよかったです。

ありがとうございました。(徳島県立城南高等学校 3年 森 有沙)

●私は今高校3年生で、自分の進路を決めなくてはいけない時期にいます。でも、正直まったくつかめていなくて、自分が何になりたいのかも、何をしたいのかもあいまいでした。周りにはもうみんな決まっているのに自分だけ取り残されているようで少し不安でした。

しかし、今日の「医療従事者職場体験」に参加し、少し道が開けたように感じました。

特に印象に残ったのが「臨床検査技術」の体験です。白血病の方の血液を見せてもらっていた時、その人が私と同じ高校3年生だと知って、とても衝撃を受けました。その人よりもっと若い人が大きな病気にかかることもあると聞き、「もっと私にもできる事があるんじゃないだろうか。」と思いました。

そういった研究や調査にたずさわることでも一人でも多くの人の命が救われることがあるなら、私はその学問の道に進みたいと思います。

でも、この仕事は大変なものだと今日一日の見学で知りました。1つまちがえれば患者さんが命を落とすかもしれない、そんな仕事が自分にできるのだろうか、期待と同時に不安も生まれました。ですが、現場で仕事をしている検査技師さん方の表情を見るとみんなとても生き生きしているように感じました。

責任も大きい分、やりがいや希望もそれ以上にあるからだと思います。

これからの自分の進路をさらに見つけ、進んでいけるように頑張ります。

私も「医療の畑」の一員になれるように。 （徳島県立城南高等学校 3年）

●今日は、とても貴重な体験をさまざまな分野でさせてもらった。どれも興味深いものばかりだったが、一番私にとって魅力的だったものは、CTやMRIなどの放射線の分野である。私は実際にCTスキャンのスイッチを押すという、資格を持っていないとできない体験ができた。話を聞く中で安全を確認することの重要性を知った。また、MRIでは実際に脳の中の脳梗塞の部分を見ることができ、関心が持てた。

また、臨床検査技師の部門では白血病の方の血液の様子や菌を繁殖させているものを見ることができた。白血病の方の血液と健康な方の血液を比べて見ることで実際にどのような部分で見分けるのかということも教えてもらったので非常に興味深かった。

私は歯科系に進むつもりではないのだが、仮封の体験をしたり、歯を研磨したりできて、とても楽しく活動できた。また、歯科技工士という職業は、入れ歯や詰め物を作るという歯に関することはもちろん、ガンで取り除いた部分を埋めるものを作ったり、眼球を失った人にインプラントを埋め込むことによって治療したりしていると知って、とても驚いた。医療がさまざまな方向に応用されていて、少し感動した。

全ての体験をしていく中で、一人一人が本当に患者さんのことを大切に思っていることが伝わってきた。私は将来、医療の方面へ進みたいと思っているので、患者さんが安心して任せられるような医療を目指したいと思った。また、私はかつて皮膚科を受診したときに女性の医師が対応してくれて、とても安心したことがある。だから、私も女性なので、自分の性別を生かした医療をしたいなあと思います。今日の体験で医療への関心をさらに高めることができ、とても良かった。 （徳島県立城南高等学校 2年 坪井 萌）

●まだ進路が決まっていなくて、今いろんな所のオープンキャンパスに行ったり、医療体験に参加したりしています。

そして、今日この職場体験に参加してみて、今までの自分が想像していた職場の感じと全然違って、本当に驚きました。

職場体験に参加できる人数も、数に限りがあるので、とても貴重な体験が出来たと思いました。

最近、ここにしようかなとまとまってきたけど、今日でまた大きく進路

の幅が広がりました。

「医療」というのは、自分のためにする仕事ではなく、他人のためにする仕事です。なので、とてもやりがいを感じると思います。今日体験していた途中でも、何人かの先生が「とても大変な仕事だ。」と口にしていました。しかし、それも、多くの人を命を助けるために、一生懸命がんばっているということなのだなぁと私は思いました。

自分が本当にしたい仕事じゃないと、なかなか続かないし、楽しくないと思います。なので、早く自分が本当に就きたいと思っている職業を探して、それに向かって今からこつこつとがんばろうと思いました。

これからも徳大の様な職場体験があれば、進んで参加し、自分の興味・関心をもっともっと深めていきたいと思いました。

私の一緒の班の人たちの中にも「医者」という立派な職業に就きたいと言っていた人が何人かいました。なので、私も、自分がなりたいと思っていたものにもしなれなかったとしても、周りの人から尊敬される「立派な人」になれるよう心がけたいと思います。

今回の体験をもとに、家で家族と話しをしてみたりして、また新たに学んだことを頭に入れてがんばっていきたいです。

(徳島県立城南高等学校 2年 平尾 早紀)

●今回、医療体験に参加して実際の現場を見学することができました。

普段見ることのできない部屋に入れてもらうことができたり、貴重な体験ができて時間がたつのが早かったです。

最初に臨床検査技師の見学に行った時、以前にオープンキャンパスでスクリーンごしに紹介されていた血液検査をするための大きな部屋に入りました。本当に機械が多くて圧倒されました。

次に診療放射線技師の見学に行った時は、CT スキャンと MRI を実際に見ることができました。CT スキャンを見た時でさえ大きいと思ったのに MRI はその何倍もあり驚きました。MRI を本物の患者さんに使用している所を見られるとは思っていませんでした。CT はすぐ終わるらしいですが、MRI だと 30 分も動けないと聞きました。しかも耳栓が必要なくらい大きな音が常に聞こえるそうです。私がこれから MRI を使用される患者になるときは、覚悟が必要です。

次は理学療法士などの仕事について聞きました。言語聴覚士という仕事があり、言葉がうまく話せず、コミュニケーションのとりづらい人々のために様々な方法で相手の伝えたい事を理解します。とてもやりがいのありそうな仕事だと思いました。

最後に歯科衛生士などの見学をしましたが、そこでは歯面研磨と仮封の体験ができました。仮封の体験は細かい作業を要しましたが、とても楽しい作業でした。

医療体験に参加して良かったです。（徳島県立城南高等学校 2年）

●今回、この職場体験に参加させていただいて普段は見ることのできない場所が見学できて、とても勉強になりました。

私は、まだ高1生なので大学の学部などはとてもまよいがあります。だから、今回の体験はよい参考となりました。

医療の仕事をこなすことはとても責任が重く感じたりやりがいがある仕事だと思いました。

1日ありがとうございました。（徳島県立城南高等学校 1年）

●今回の体験はとても良い体験になりました。将来の進路の判断材料にもなりました。

私はこの体験で興味を持った仕事は、臨床検査技師と歯科技工士と歯科衛生士です。テレビのドラマでチームバチスタという医療のドラマをしていました。そのとき芸人の宮川大輔という人が臨床検査技師として出演していました。患者の細胞をとって検査をしていました。私はその仕事がとてもかっこいいなと思って見ていました。だから今の私の将来の夢の1つに臨床検査技師が入っています。

見てきめたものもありますが、両親が私にすすめたこともあってこの職場体験に参加しました。最初はとても嫌がっていましたが、チームバチスタのことについて思い出したら行く勇気が出てきました。緊張していましたが職場の人たちの明るい笑顔や笑いによって緊張がだんだんやわらいでいきました。医療現場はもっと忙しくて大変なイメージがありましたが、そんな極端にも忙しくなさそうでした。

この体験を通して思ったことは医療機械や医療現場はとても難しそうで大変そうに見えました。また歯科衛生士の体験授業で歯に仮封をする体験はとても楽しかったし、歯の掃除をする体験は、いつも医者がしている作業を実際にすることができて良い体験になりました。

また、機会があればぜひ参加したいです。

ありがとうございました。（徳島県立城南高等学校）

●興味を持っている職種以外にも、様々な職種の体験ができて、とても良かったです。

自分が全く知らなかった職種もあって、発見や驚きがありました。

私は言語聴覚士を目指していて、進学先も決まりつつありますが、「この職業してみたいな」と思った場面がたくさんありました。特に、歯科衛生士の体験が楽しかったです。

あと、物作りが昔から好きな私にとって、歯科技工士の仕事は魅力的でした。

それから、細菌を調べる所、血液を保管している所など、見ることができて良かったです。

放射線？を使った検査とか、本当にすごいな～と思いました。PET という機械にも感動しました。医療の進歩を感じた一日でした。

思っていた以上に病院内は広くて、移動がとても大変だったけど、病院内にタリーズやうどん屋やローソンがあるのを発見したり、スロープやエレベーターがいろんな所にあることに気づいたり、患者さんと看護婦さんが笑顔で話している所をみて心があたたかくなったり…。ただ移動するだけじゃなくて、発見がたくさんあって良かったです。

今日、体験できたことを活かしていけたらいいな、と思います。

医療関係の仕事を目指す上で、「チーム医療」の大切さを学べて良かったです。
(徳島県立城北高等学校 3年 板倉 楽子)

●臨床検査学科などのオープンキャンパスなどは行ったことがあったけど、職場体験は初めてだった。こんなこともやるんだなと思うことがたくさんありました。初めて知ったこともあったし、今まで、興味がなかった職業のこともたくさん知ることができてとてもいい経験ができました。大変そうな仕事もあったけど、どれも全部やりがいのある仕事だなと思いました。今日の体験でやりたいと思ったものがはっきり分かったので、これから、それになれるようにまずは受験勉強を頑張りたいと思います。

(徳島県立城北高等学校 3年 戸部 瑞樹)

●今回、参加してみて実際に徳島大学で働いていらっしゃる方々が案内してくださったので、とても丁寧でわかりやすかったです。

今まで、全く聞いたことのない職種もあり、本当に興味深かったです。私は、看護師か助産師になろうかと思っていますが、今日の体験でいろいろな仕事が見えたので選択が増えたような気がします。本当に楽しかったです。

まだ、どこの大学に行くかは決めていませんが、広くて設備の整っている徳大もいいなと思いました。

今日の体験で医療系の仕事をしたいという思いが一層強くなったし、もっと勉強しないとイケないという思いも一層強くなりました。

ありがとうございました。 (徳島県立城北高等学校 2年 三宅 怜奈)

●最初 歯科部門に行って、歯の穴をつめる仕事などをしました。よく歯医者に行っていていつも自分がされていることをやれてとても楽しかったし、納得しました。仮封は、器用じゃないからとても難しかったです。歯をみがくのは、もっと難しく、ブラシの回る強さに負けてなかなか出来なかったです。次に臨床の方に行きました。機械がたくさんあって、本当にびっくりしました。そして血液を見ましたが、理科で習ったことが出てきて納得したし、正常者と白血病の方の血液比較を見て、ギョッとしました。そして、CTでは体験することができ、テレビでよく見るCTスキャン(?)を操作しました。とても貴重な体験でした。そして、ものすごく勉強にもなりました。でも、スイカに縞がなかったのが残念でした。CTに少し興味がわきました。その次にまた違う場所のCTに行きましたが、またテレビのような画像(脳の断面?)が出て感動しました。そして閉所恐怖症の方はCTをとるだけでも無理な方がいらっしやると聞いてびっくりしました。少し圧迫感があるのは分かる気もしましたが。その後、臨床工学はまず人工呼吸器に感動しました。何故あのような音がするのか気になりますが。そしていろんなところに同じような機器があり、それを点検しなければならぬとは大変だと思いました。影のような地味(?)で大変な職種だけどやりがいのある仕事と聞いて、憧れるなーと思いました。そのときに新生児室に入るとき、足で自動に扉をあけるのがあって感動しました。それも仕組みを教えてもらってなるほどと思いました。次に最後の部門では聞いたことはあるけど内容がよく分からない職種と初めて聞いた職種があって、発見もあり楽しかったです。作業療法での便利な物にはとても感動して逆に欲しくなりました。特にお皿やスプーン、お箸などは家で使いたいと思います。家にはばあちゃん、じいちゃんがいるので、もし、何かあればプレゼントしたいと思いました。視能はとてもびっくりすることがいっぱい、石色(?)判別では、びっくりさせられることがいっぱいびっくりしました。これも家に一冊欲しいなと思いました。家でじっくり読んでみたい。

今日、様々な職場を体験していろんな可能性がいっぱい出てきました。やっぱり体験しないと分からないことがたくさんあって、それを体験することで知ることには本当に良かったです。本当は薬剤師になりたいと思っていたのですが、

今日体験した職種も興味を持ち始めたので家に帰ってまた将来について考えたいです。今日は体験できて本当に良かったです。ありがとうございました！！

(徳島県立城北高等学校 2年 吉永 真奈)

●私は、診療放射線技師に興味があって、この体験に参加しました。実際体験してみると、視能訓練士など今まで聞いたことがなかった職業を知れたり、仕事の内容を知れたりして、いい経験になりました。

テレビの中でしか見たことがなかったような機械を実際に近くで見れたり、歯科衛生士のところでは体験もさせてもらえて、楽しかったし、やってみるとやっぱり難しくて、大変だなと思いました。

今日の職場体験でたくさんの職業を知って、体験してみて前よりもっと医療に興味がわいてきました。

将来は必ず医療に関わる仕事がしたいと思います。

今日、この職場体験に参加して本当によかったです。

(徳島県立城北高等学校 2年)

●臨床検査技師という仕事に興味があったので、今回の職場体験に参加させていただきました。検査部門を見学したのは、一番最後だったのですが、やはり予想通り素晴らしい場所でした。どちらかといえば、生体検査よりも検体検査の方により興味を持ちました。

他の部門ですが、担当の方の話を聞いたり、実際に体験することを通して、医療現場において絶対に必要不可欠であることを身をもって実感しました。今日一日で学んだことはとても多く、将来に向けての進路決定のためにとっても役立つ一日になりました。

大学に行って、資格を取ってより多くの患者さんのために働くことが出来る日が来るように、これからも頑張って勉強していきたいと思います。

(徳島市立高等学校 3年)

●今回の職場体験に参加して、とても充実した時間を過ごせたと思います。言語聴覚士や臨床工学技士は、いったいどんな職業なのか想像がつかなかったけれど、話を聞くうちに、その職業の役割や大切さを知ることが出来ました。病院は、医師と看護師がいるというイメージが強いですが、他の医療従事者の支えがあり成り立っているということに、あらためて気づかされました。

普段は入れないようなところに行ったのも印象的でした。どの場所でも、検査や治療に使う色々な機器を見せてくださり、大変興味深かったです。

また、どの医療従事者も、自分の仕事に誇りとやりがいを持っており感動しました。チーム医療としてだれ一人かけてはならないし、そういう人たちがいるおかげで人々の病気を治す事が出来ます。今回はそれを知るよい機会でした。ぜひ、毎年開いていただきたいです。（徳島市立高等学校 3年）

●私は将来作業療法士になりたいと思っています。徳島県内で実際に作業療法士などの職場体験を行っている所があまり無かったので、今回の職場体験はとても良い機会となりました。

病院内の様々な施設や職種について実際に目で見て、体験したりという事は普段患者の立場でしか見ることのできない私にとって、非常に貴重な経験でした。

受験生となり、進路を考える中で、実際に作業療法士や理学療法士、言語聴覚士の方のお話を聞くことが出来たことがより進路について考えを深めるきっかけになり、良かったです。作業療法士になりたいという気持ちがますます大きくなりました。

また、進路の中には考えていなかった職業も見学できたことはとても良かったです。自分の考えの幅が広がりました。病院内で勤務される人たちは医師や看護師だけではなく、臨床検査技師や歯科技工士など、今まで自分の知らなかった職種の方もいるのだということを知ることが出来ました。

日々の学校生活の中だけでは知り得ない、実際の現場で働く人たちの話を聞くことが出来たのは本当に良い経験となりました。

これから受験勉強を続けていく中で、今日の体験で学んだことや感じたことを生かし、将来への気持ちを持って、頑張っていきたいと思います。

今日は、現場の空気をひしひしと感ずることができ、とても良かったです。貴重な体験でした。

●早めに仕事の風景を知っておこうと、どこの大学のオープンキャンパスに参加しようとした時に家族が資料を探していたところに、ちょうど徳島新聞にこの大学の記事がありました。だから、ここのオープンキャンパスに行こうと思ってきました。

職業体験を通して様々な仕事がありました。患者と接しながら基本動作の訓練（リハビリテーション）を行う理学療法士や食事や字を書くなどの応用の動

作訓練を行ったり、子供から老人さらには心に障害を持った人たちと接する作業療法士があり、また、CTスキャンを先生のサポート付きで実際に少し操作しました。造影剤を患者の血液に入れてX線を使って8時間後に3Dで映像に表示される技術を知り、それなら病気も一発で分かってしまうほどの高性能な所に驚きました。さらに、MRI検査では、造影剤を使わずにCTよりも早く検査できて脳梗塞や心筋梗塞などに大変役立つことを知りました。

1つの仕事だけでなく、周りのいろんな仕事と共同して作業を行うことで、患者1人1人を全力でサポートできるのだと思いました。僕が目指している理学療法士を勉強して、周りの医師達と共同で作業ができるようになり、患者も治療出来たらいいです。

●いろんな職種の職場体験をして、いろんな職種についてくわしく知ることができてよかったです。歯科衛生士の職場体験では模型を使って歯面研磨や仮封をしたりして、実際に医療の仕事をしている人が普段していることを体験することもできて楽しかったです。

今日の体験は将来の進路について、とても参考になりました。

●私が今日、徳島大学病院医療従事者職場体験に参加させていただいた一番の理由は、今進路についてすごく悩んでいて 診療放射線技師や臨床検査技師のお仕事をくわしく知りたかったからです。

自分の想像している仕事と少し違っていたり、見て体験させていただいて、今まではなりたかったことのない仕事のすばらしさを知ることができました。

どれも、やりがいのあるお仕事なので、これからたくさん勉強を頑張り、3年生になって自分のなりたたい仕事をしっかり決めて、どの仕事にもつけられるぐらいの学力をつけていこうと思いました。

そして徳島大学へ入学したいと思います。

今日はいろいろな貴重な体験、本当にありがとうございました。

●私は医療についてあまり知らなかったのですが、徳島大学病院でいろいろな話をきいたり、教えてもらったりで知らないことがたくさんあることが分かりました。一つ一つが細くて、とてもビックリしました。また、どの先生も分かりやすく話してくれたので、とても勉強にもなりました。また、大学病院はと

でも広くて周りの人は知らない人ばかりで不安だったのですが、体験の内容がおもしろかったので、とても楽しかったです。

診療放射線は機械が大きく、とてもおどろきました。

箱の中まで、くわしく調べることができることには、とてもビックリで見えてとても興味がわきました。

また、赤血球を観察させていただいたときは、とてもうれしかったです。なかなか見ることのできない体験をすることができてとてもいい経験にもなりました。

医療のことは、少し難しそうでしたが、医療にもさまざまな種類があって、細くくわしかったのでとてもおどろきました。最後に行った作業療法では、手やかんせつが不自由な人などが毎日楽しくくらせるために工夫する道具などがたくさんありました。左の手でおはしをつかむことをやってみましたが1つもつかむことができませんでした。でも、工夫されたおはしを使ってみると、簡単につかむことができて、とても感動しました。

たくさんの体験を1ヵ所40分の時間でさせていただいてとても勉強になりました。

●前から医療のことについて興味があったけれど、今日、いろんなことを学べてよかったです。関係者以外立入禁止のところにも入れて、すごく貴重な体験ができました。まだ将来の夢が決まらなかったけれど今日の職場体験に参加して、ほとんど決められたような気がしました。今まで興味がなかったことでも、今日、職場体験に参加したことで、すごく興味がわきました。将来の職業の幅がとても広がった気がします。先生も、すごく優しくかったです。学校で先生に教えてもらい、自分の意思で参加しました。

本当に今日、参加できてよかったです。

まだ受験まで1年あるので、その1年を必死に頑張って、受験したいです。徳島大学に行きたい!!!という気持ちが強くなりました。1年後には合格の通知が来ているように頑張ります。人を助ける仕事がしたいので、医療関係に進みたいです。今日、いろんなところをまわって、いろんな先生に会って、患者さんに会って改めて思いました。人を助ける仕事は、素晴らしいと思います。私も、その1人になれるように、頑張ります。本当に貴重な体験を、させていただき、ありがとうございました。もっと詳しく、これからも調べていきたいと思います。

●私は、この体験でリハビリテーション部門に興味があり、参加しました。

理学療法士さん、作業療法士さん、言語聴覚士さんの3人の方が仕事内容の説明をしてくれたのがとてもわかりやすかったです。また 作業療法のべんりグッズは、すごくおもしろかったです。初めて見るものもいくつかあり、どうやって使うかわかる？と聞かれて、考えてみたけどまったくわかりませんでした。でもリハビリテーション部門全体的にもっと体験的な部分がほしかったです。

A班だった私は、始めの3時間は臨床検査技師、診療放射線技師、臨床工学技士のところに行きました。この3つはすごくややこしく、説明だけだとまったくわかりませんでした。でも、いろいろ病院内をまわりながら説明してくれたのでたのしかったです。放射線とMRIの違いは初めて知りました。いろいろまわった中で「ふーん。」や「おお!!」といったおどろきがいっぱいありました。

最後の歯科技工士、歯科衛生士は、今日、初めてこの2つが別々の仕事だということがわかりました。歯科衛生士さんの方では実際に体験できてむずかしかったけれど、いい思い出になりました。

歯科技工士さんの方は今日初めてこの言葉を聞いた私でも、知らない誰かに説明できるぐらいわかりやすく、仕事内容を教えてもらいました。また歯だけでなく目(?)のこともすることや、マウスピースを作ったりすることもおどろきました。

始めに言われたように、今日1日すごく楽しく体験できました。この体験に参加できてよかったです。また機会があればもう1度参加したいです!!

ありがとうございました。

●私は、この職場体験に参加し様々なことを知り学ぶことができました。

最初の臨床工学技士の説明では、普段は間近で見ることがない医療機械を見ることができました。次の理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、視能訓練士ではリハビリテーションではどのような事をするのか、体に障害をもつ方が生活しやすくするため。どのような道具が開発されているのか、また普段聞いたことのない、言語障害のことや視能訓練について話がきけて本当に良かったです。とくに、私は将来スポーツ選手を健康やケガなどの面でサポートすることのできる職場につきたいと考えているので、このリハビリテーションの分野のお話はとても興味深い物でした。リハビリだけでなく、ストレッチやケガの対応などトレーナー的なことから、健康をサポートする栄養面について学習したいと、改めて将来について考えることができました。

また、次の歯科衛生士では普段自分がやってもらっている歯をつめるということや、研磨をやったのはすごくいい経験になりました。また、私は歯科矯正

を受けているので、歯科技工士さんが作っているインプラントにも興味が沸き、色々学びました。

後半からの臨床検査技師さんの説明では超音波によって心臓の動きや顕微鏡で白血病の菌など、普段見ることがないであろうという、物をたくさん見れました。あんなにたくさん機械で細かく検査しているのは初めて知ったので本当によかったです。また、CTやMRIではとてもリアルな臓器や血管、脳内の血管の画像を見せてもらいました。私の体にもこのようなしくみがあるのだと考えるとすごい驚きを感じました。診療放射線技師での説明では最近出てきたPETという機械を見れて本当に良かったです。

どの経験も普段の生活の中ではきっと体験のできないものだと思います。この職場体験に参加できて本当に良かったです。ここで学んだことをこれからの進路に生かしていけたらと思います。

●今回の職場体験を通して、医療従事者からみた医療の一面を知ることが出来たことが大きな収穫です。私は、作業療法士として将来働きたいと考えていたのでリハビリに関する医療は比較的認識していましたが、その他の医療については、ほとんど無知であったため、あらたな発見や理解が深まりとても充実していました。よく耳にする歯科衛生士や臨床検査技師といっても何を実際行っているのかは知りませんでしたが、患者として行われていたことが行う側から見るとまた違って、でも、当然ながら腑に落ちることで何気ない治療や検査と感じていたことが、今日で魅力的な仕事という印象に変わりました。

また、臨床工学技士の仕事は今日知りましたが、安全でよりよい医療や経営にはかかせないということを考えたり、幼少の頃眼科でお世話になっていた人が、視能訓練士であったことに気づいたのもよい機会となりました。

医療現場で働いている人の身近で何を行っているのかといったことは、これまで経験がなかったこともあり、今日見て回り、少し把握出来たのではないかと感じます。

また、これまで勉強してきた生物が十分に実用されていておもしろかったです。

今後、作業療法士を目指していくにあたり、狭い視野ではなくこうした他の職種にも目をむけ、チーム医療や患者さんの目線にたった行動ができるように成りたいと思います。

今日一日ありがとうございました。

《中学生》

●僕は今日、職場体験ができてとてもよかったと思います。臨床検査技師、診療放射線技師、臨床工学技士では、他のところでもそうですが普段入れない場所へ行けたり、説明をうけたりしてとても興味深い話を聞くことができました。自分の中では、この三つが最も楽しめたかなと思います。あと、自分は中学生で、しかも二年生で、大学どころか高校の進路も考え中なのですが、こんな仕事があるんだと勉強になりました。中でも前述した三つのところ以外で最も気になったのは「歯科技工士」でした。僕は絵以外で物づくりが好きなのでこんな仕事もいいなと勉強になりました。僕は学校の中では、自分の学力は上とも下ともつかない学力ですが、最近とても不安になってきて、勉強をする機会を増やしがなければならないといけないと思っていました。目標を持ってしっかりとすすめていきたいので今回のような機会があり、意欲がわきました。この職場体験に参加できて、新しい発見があり良かったと思います。

(藍住町立藍住東中学校 2年)

●今日このような体験をさせてもらって、とても興味がわきました。

最初、この体験に行きたいという気持ちは少ししかなかったのですが、母にすすめられて体験させてもらうことになりました。体験を終えて一番興味を持ったのは言語聴覚士です。どういう風な仕事なのか聞いたりしているうちに私も将来こんな仕事につきたいと思うようになりました。言語聴覚士についての話をしてくれた女の人はとても優しくて分かりやすかったです。私もこんな風になりたいなと思いました。私は将来、人の役にたつ仕事につきたいと思っています。だからこの体験を生かし、将来に役立てたいです。めったにできない貴重な体験だったのでとても心に残りました。このような体験をさせてもらって、感謝しています。ありがとうございました。(阿波市立阿波中学校 2年)

●今日初めて生の医療の現場を見学できてとてもうれしかったです。

僕は今日一日たくさん技士の人たちの仕事を見学して、速さと確実さが欠かれないと思いました。あらゆる部門の技士の人が機械を使って医者の手伝いをします。その中でより正確な検査結果をより早く医者に伝えなければならなく、医者とのチームワークも必要だと思いました。

また理学療法士などは、患者とのコミュニケーションが大切だと思いました。

時間をかけてゆっくり、患者に精神的な不安を与えずに治療していくのはとても大変だと思いました。しかし、とてもやりがいがありそうで、人と接するのが好きな僕には合っているかと思いました。

僕が大人になったときにはもっと機械が発達して、病気を速く見つけるようになるかもしれません。しかし、その機械を上手に操れないと病気を見つけていけないと思います。だから僕は、今日の見学で興味を持ったことから調べてみようと思います。そして将来、有能な機械の力を十分活かせる技士になりたいです。

今日は見学させていただきありがとうございました。

(徳島県立城ノ内中学校 3年 住友 雅司)

●初め、内容の名前だけを聞いてもどんなことをするのかよく分かりませんでした。しかし、今回の体験で何をするのがよく分かり、どんな人がこの仕事が向いているのかも分かりました。

僕は、医療に直接的に関わる仕事をやりたいと思っていませんが、ロボットが好きなので、医療に役立つ機械を作ったりする仕事をしたいです。だから、今回の体験はどんなロボットがいればより便利になるかなどを考えるための良い機会になったと思います。人だけであるのには無理なこともありました。そこで、人ができない危険なことや、補助が必要なところで活躍するロボットを作りたいです。

今回の体験では、聞いたことのない難しい言葉や、より高度なことが出てきて、理解するのが大変だったのもありましたが、担当してくれたスタッフのみなさんがていねいに教えてくれたおかげで分かりやすかったです。病院へ行ったことはあっても、その仕事内容を知ることが出来ませんでした。今回はそれも知ることができたので得した気分です。

今日勉強したことを活かして、将来へつなげていけるようにしたいです。今度は教えてあげられる立場になりたいです。

(徳島県立城ノ内中学校 3年 田村 優雅)

●今日、この職場体験に参加して医療にはたくさんの職業があることを知り、たいへん驚きました。

特に僕が興味を持ったのは、臨床工学技士です。なぜなら、僕は技術関係のことが好きだし機械とかをいじるのが好きだからです。さらに診療放射線技師にも興味をそそられました。今日、この職場体験に参加できてすごく良かった

です。また機会があれば参加したいです。

(徳島県立城ノ内中学校 3年 天 翔太郎)

●今日の職場体験は本当に良かったです。

普段は見ることのできない医療の現場、裏側を知ることができ、新たな発見もありとても新鮮でした。僕は臨床工学技士の職業に興味がありましたが、その仕事や役割をより詳しく学ぶことができ「やってみたい」と感じました。また、他の職業についても「おもしろそう」と思えました。

医療に興味のない人でもひかれるものがあるのではないかと思います。職業の体験は楽しいし、放射線機器などは見たときに感動さえできました。今後このような体験があれば是非参加したいと思っています。

(徳島県立城ノ内中学校 3年 山田 雄大)

●今回、この職場体験に参加させていただいて、本当に大きなものを得ることができたと思います。このような医療の現場を裏側から見られるチャンスはなかなかありません。本当にいい経験でした。CTやMRIの機械を見たのも初めてですし、X線や磁場で撮影していたことも知りませんでした。臨床工学は一度ドラマで機具を少しだけ見たことがありましたが、あんなに間近で見たのは初めてです。たくさんの線が複雑にからまっていたのでとても難しそうだな…と感じました。しかし、とても興味がわいてきて目指してみたいという気持ちになりました。リハビリテーションでは患者さんと関わっている時間が長いという点でとても魅力を感じました。また、同じリハビリでも作業療法士や理学療法士、言語聴覚士など細かい分野に分かれていることを初めて知りました。歯科では、実際に歯を磨く作業や仮封を体験させていただいたので本当に嬉しかったです。また、歯科技工士という職業も初めて聞き驚きました。物作りが好きな人には夢のような職業です。また、私たちが患者としてとても身近に触れている臨床検査の分野においてもたくさん見学させていただきました。臨床検査技師と一言に言っても、たくさんの分野に分かれていたのですね。実際に顕微鏡も拝見させていただいたのでとても新鮮な気持ちです。

私は、将来医師になりたいと思っています。しかし、「レベル高いよ」とか「よっぽど努力せんと、なれんよ」と周りから言われ、少し自信をなくしてしまいました。しかし、今回の職場体験で改めて医療の現場で働くことの素晴らしさを感じ、医療への憧れを取り戻すことができました。今日の体験を「思い出」だけで終わらせず、未来へ活かしていけるように努力していきたいと思っています。

ちなみに、私は徳島大学医学部に進みたいと思っています。そして、この徳島大学病院で働くことができたなら本当に夢のようです。今日は大変お世話になりました。ありがとうございました。

(徳島県立津田中学校 2年 堀江 美之)

●最初は歯科衛生士と歯科技工士の所へ行きました。最初に歯科衛生士の業務紹介を聞いた後、歯面研磨と仮封の体験をしました。どちらも難しくて大変でした。どこが難しいかというと、ボタンを押して調整したり、中指で支えながら磨くのが難しかったです。仮封は石灰を穴の開いた所につめこむのが大変でした。次に、歯科技工士の説明を聞きました。歯科技工士はさし歯や入れ歯を作っているかと思ったら義眼やガンでなくなったあごや歯茎も作っていたので驚きました。臨床検査技師では心電図や脳波などの検査について聞きました。心臓の動きを見ることができてよかったです。ふだん入れない所に行くことができたり、見ることのできない機械や場所を見られてよかったです。

(徳島県立津田中学校 2年)

●徳島大学病院医療従事者職場体験に参加して、見たことのないような物が見られたりしたのでとてもためになりました。歯の穴の開いている所につめ物をしたり、歯を機械でみがいたりしました。歯を機械でみがくのがとても大変でした。機械の反発で人形の肉にみがく部分が当たったりしました。でも、そうならないようにする歯科の人はすごいと思いました。レントゲンなどでは箱に何が入っているかなどを当てたりしておもしろかったです。

病院の機械はいろいろなボタンやパイプがあってすごかったです。その機械を点検するのは大変なことだと思いました。この経験を将来に役立てていきたいです。(東京農業大学第三高等学校附属中学校 1年 相馬 陽)

●今日は普段めったにできない体験・見学ができてすごくよかった。特におもしろかったのが診療放射線技師と歯科技工士の仕事です。CTやMRIなどは普段あまり聞かないものだけど、箱の中身を当てたり血管を映しだしたりできるので、将来こういうことをしたいなと思いました。また、体験の最後に歯科技工士の人くれた、石膏でできたドラえもんはすごくできていて、歯科技工士の仕事もやってみたいなと思いました。(3年生)

●今回このような普段することのできない職場体験をさせていただき、とてもうれしく思っています。いつも患者さんとしている病院の内側を見ることができ、いい経験になりました。特に、印象がのこっているのは歯科衛生士です。それは自分でしてみるという体験があったからです。仮封したりするのは結構難しかったです。詰める量や真ん中をへこますというのが難しかったです。歯面を磨くのではきれいに安定させるのが難しかったです。

病院、医療といってもたくさん種類があることも知りました。

今回たくさん話を聞いたりしたけど、難しく聞いたことのない言葉がたくさんでてきてあまりわからないことがありました。私はまだ将来の夢が決まっていません。でも今回職場体験に参加したことで、医療関係のことに少し興味を持ちました。これから先今回体験したことを忘れずに活かしていきたいと思いません。(2年生)

●生活の中で病院を訪れることはあるけど、あくまで診察される側であるため、診察する側の立場はわからなかった。でも今日の職場体験でよくわかった。

患者に直接向き合う人や、直接ではなく間接的に患者をサポートする人などがたくさんいることが分かりました。

僕が特に興味をそそられたものはX線やMRIだ。前から一度実物を見てみたいと思っていた。その手の職に進まないと、見られないと思っていました。スイカと桃の輪切りを見ました。でも少し分かりにくくて、その後には3Dにしたものを見ました。実に素晴らしかったです。MRIの方は磁気のすごさがわかりました。ベルトが中に近づいていくと、なにかに取り付かれたかのように、ひっぱられていました。MRIでガンの早期発見の記事を見ました。その時に、医学はすごいなと思いました。

医者が見て判断するという風に考えていましたが、MRIやX線などの機械を駆使している人の判断により、答えを出しているということがわかりました。

ただ医者になるのではなく、その人たちを助ける人たちになるのも悪くないと思った。(阿部 典史)

●私は臨床検査技師、理学療法士、作業療法士、歯科衛生士に興味があったので、この職場体験に参加しました。

臨床検査技師の仕事の場には、たくさんの機械があり大きなものから小さなものまで様々でビックリしました。MRIやPETなどの体の内側が見られるものには、驚きと感動で口が塞がらなかったほどです。

歯科衛生士の仕事内容は、自分も歯科医院の行ったことがあるので分かっているつもりでした。ですが実際に体験してみると、全然知らなかったものもあり、ビックリしました。

もっと知らなくてビックリしたのは、歯科技工士です。ただ単に入れ歯を作っているだけかと思っていました。ですが、その人に合わせた形の入歯や、インプラントなど…。マウスガードも歯科技工士の仕事だというのは知りませんでした。

また、たくさんの場所を行った中で一番なりたくなかった仕事は作業療法士です。前々から興味があった上に、作業療法士の方の話や仕事内容を聞くと「この職に就きたい！」と思いました。

他の言語聴覚士や視能訓練士の仕事内容もとても興味がわきました。このような機会があれば、また参加したいです。